

第1830号

2017年1月29日
日本共産党根室市議団
根室市宝林町4-203
TEL 23-6023
FAX 24-1684

畠山和也衆議院議員が根室へ 領土問題などについて調査

日本共産党の畠山和也衆議院議員が25・26日、根室市を訪れ、領土問題などについて調査を行いました。



このような複雑な情勢のもと、畠山衆議は、「返還運動原点の地」である根室市を訪れ、元島民の皆さんの意見や根室市の対応などについて調査を行いました。なお、調査には根室市議団が同行しました。

元島民の方と懇談

畠山衆議は、今通常国会における予算委員会で、「北方領土」問題をテーマに、安倍首相をはじめとする関係閣僚と質疑を行う予定です。

畠山衆議は、千島連盟根室支部の元島民一世や二世の方と懇談しました。元島民の方からは、「今回の首脳会談で、歯舞群島や色丹島については具体的な前進があるのかなと思っ

首脳会談は、「北方領土」問題について前進があるのではないかと期待されましたが、具体的な進展はありませんでした。日本共産党の志位和夫委員長は「だらしのない外交」と指摘しています。

「返還運動の後継者育成もままならない」「経済交流というのであれば、まずは『海』から」「『陸』の経済活動で、我々の残置財産がどうなるのか」「日口の人的交流が進んで、領土問題の前進を」「戦後処理

一方で首脳会談では四島における「日口共同経済活動」を行うための特別な制度に関する協議の開始が合意されました。

「戦後処理問題の前進を」「戦後処理

は終わっていない」等々、率直な意見が出されました。畠山氏は、「皆さんの強い思いを安倍首相のぶつけたい」と述べました。

根室市行政に調査

次に畠山議員は根室市役所を訪れ、石垣副市長を敬訪問。意見交換を行いました。

その後、総務部北方領土対策課、次いで水産経済部水産課からレクチャーを受けました。

北方領土対策課からは、今回の首脳会談で「共同経済活動」について検討する合意ができたことをふまえ、隣接地域と四島の経済交流、隣接地域を四島の玄関口にするなど、現状で「共同経済活動」の中身が見えない中でも市・隣接地域の計画をしっかりと訴えていくことについて、詳しく説明を受けました。

水産経済部からは、漁業に関しては安全操業、貝殻島コンブ漁、日口地先沖など先行事例があること、現在管内の8単協で協議を行っていること、いずれにしても安定

した秩序ある漁業形態の確立が必要であることなどについて説明を受けました。

予定されています。テレビ中継の可能性もありますので、詳しい日程等決まりましたら、改めてお知らせします。

畠山議員の予算委員会での登壇は、2月上旬が

